農業体験学習 2018 ~リンゴの摘果~

5月15日(火)、毎年1年生が食育の一環として取り組む農業体験学習が行われました。今回は、宇都宮市石那田町の半田リンゴ園さんにご協力いただき、リンゴの摘果作業を体験させてもらいました。今年は花の咲く時期が早かったため、例年よりも1~2週間ほど早い実施となりました。半田さんの農園では、20種ほどのリンゴを育てていて、数百本のリンゴの木が植えられています。生徒たちは、半田さんの説明を熱心に聞きながら、摘果を行う上での注意点やリンゴを育てる大変さなどについて学びました。その後、それぞれ実際に「中心果」を残して他の実を切り落とす摘果を行いました。「同じような大きさの実があって、選ぶのが難しい。」「高い所まで手を伸ばして切るのは大変。」「これだけの木を切っても、まだまだ摘果されていない木がある。」などと、農家の方の大変さに気づくとともに、こういう地道な作業を経て、リンゴが私たちの食卓に届くことを実感し、改めて「食のありがたみ」というものを感じ取った様子でした。

秋には収穫の作業が行われます。自分たちが切り残した小さな実が、赤くおいしく実ることを楽しみにし、 秋を待ち遠しく感じているようでした。

